

議事要旨(5) リース会計専門委員会における検討状況について

逆瀬専門委員長より、リース会計専門委員会において、IASBから公表されているディスカッション・ペーパー「リース—予備的見解」（以下DP）に対するコメント（2009年7月17日期限）文案の検討が終了し、送付の予定である旨、説明が行われた。

説明の後、委員からの発言等は次のようなものであった。

- ・ 複数の委員から、質問20のリース料支払義務の変動の会計処理について、具体的にどのようなリースや会計処理が想定されているのかどうか。

これに対して、事務局から、市場利子率の変化に応じてリース料が変動するような場合、そのリース料の変動分はリース物件とは関係がないため、損益として処理することとし、一方、リース物件の使用量が増えるとリース料も増えるような場合、リース物件の使用量の増加による当期あるいは将来の売上の増加に対応させるため、リース支払義務の増加分と同額を使用権資産へ加算し、使用権資産は当期あるいは将来に向けて償却していくことが考えられている旨の説明がなされた。

以 上